

山口県看護協会
2025 October
Vol. 163

山口県看護協会報

きらめき



kirameki
Yamaguchi



山口県かんちゃん

岩国市立美和病院

所在地：〒740-1225 山口県岩国市美和町渋前1383番地1

岩国市立美和病院は2025年7月1日に新病院へ移転しました。病床数45床うち14床を地域包括ケア病床とし、玖北地域の医療をまもる為、病院理念の「私たちは地域で暮らす皆様にあたたかいところと思いやりを持って寄り添います」の精神で、院内・院外に関わらず私たちに出来ることを、スタッフ全員で精一杯行ってまいります。地域医療マインドを持った方、新病院で一緒に働きませんか？



令和7年度

山口県看護協会通常総会及び記念講演会を終えて

専務理事 菊池 実代

6月28日(土)山口県看護研修会館において通常総会を開催し、式典では村岡県知事をはじめ来賓にご祝辞を賜り、看護職に対し感謝の意と今後の期待が寄せられました。

会長挨拶で、「超高齢化社会が迫り、地域完結型医療への転換が叫ばれる中、医療・生活双方の視点から住民を支える身近な専門職として、また災害や感染症等厳しい現場で看護への期待が寄せられる中、職能団体としてその重責を果たすため、組織力を強化し、重点方針を掲げ取り組んできた。まず、『全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携』として、訪問看護提供体制の安定化・推進支援を図るため、協会内に『訪問看護総合支援センター』を設置し県全域の訪問看護ステーションの機能強化を図る。また『地域における健康危機管理体制の強化』に向け、新災害支援ナース養成研修の充実とともに、県等関係機関と協働し派遣調整の整備を図る。』と述べました。

また、県立総合医療センターと令和5年11月に連携協定を締結、地域医療の発展のため連携・機能強化等の方策を検討するとともに、令和7年3月策定の『山口県立総合医療センター施設整備基本計画』に協会が新たな教育研修棟に移転し、平時からの連携や教育・研修機能の強化を図ることが位置づけられ、今後具体的な取組を進める。最後に、平成29年度から会長に就任し精一杯取り組んできたが、殊にコロナ禍、困難に見舞われた病院現場で、医師会・病院協会、各看護職能団体と県の皆様の輪により病院機能が維持できたことが大きな幸せであった。社会環境が激動の時代を迎える中、今後も皆様方との真の連携が最も必要と改めて思料している。8年間のご支援に心からお礼申し上げ、今後も看護協会へのご支援ご協力をお願い申し上げます。』と述べました。

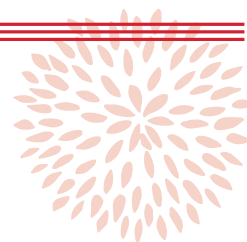
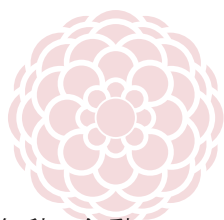
議事では、外部理事、顧問設置に伴う定款一部改正、令和6年度決算報告及び監査報告、令和7年度県看護協会改選役員及び推薦委員の選出、令和8年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出について全て承認されました。

次に、令和6年度事業報告、令和7年度事業計画、収支予算書が報告されました。

午後から、日本看護協会副会長 山本則子様より「看護の未来」と題してご講演をいただき、海外の看護事情や看護の価値は世界共通であること等のお話から、改めて看護のこれからの可能性を考える良い機会となりました。

今後も、会員はもとより県民の健康な生活の実現に寄与する職能団体として努めてまいりますので、引き続きご協力をお願いします。





受章(賞)おめでとうございます Congratulations

令和6年秋の叙勲	山下 美由紀	令和7年度山口県看護協会会長表彰	滝口 治代
令和7年春の叙勲	藤田 恵	令和7年度山口県看護協会会長表彰	中司 ひかり
令和7年春の叙勲	福田 美登里	山口県看護協会名誉会員	小野原 利子
第53回医療功労賞	谷本 良枝	山口県看護協会名誉会員	河村 忍
令和7年度日本看護協会会長表彰	東 由利子	山口県看護協会名誉会員	新宅 美枝子
令和7年度山口県看護協会会長表彰	折込 沙世	山口県看護協会名誉会員	田中 好枝

●● 山口県看護協会通常総会記念式典に出席された方々 ●●



叙勲受章者・日本看護協会会長表彰受章者



山口県看護協会会長表彰受章者



名誉会員



令和7年度 山口県総合防災訓練に参加して



災害支援委員会 委員長 木村 直也

災害支援委員会です！恒例の山口県総合防災訓練に出展してまいりました。

山口県総合防災訓練は県が主催する官民一体で行われる防災訓練で、年に一度消防・警察・自衛隊と自治体が高合同で行っています。訓練会場では海難救助や自衛隊機の飛行、救急対応等が行われる他、各企業や団体による展示ブースも出展されています。山口県看護協会も毎年展示・体験ブースを出展し、災害支援ナースの活動PRの他、心臓マッサージ体験やブラックライトを使用した手指衛生体験等を行い看護協会の活動を発信しています。

屋外で行われる訓練での展示のため毎年様々な条件の中で行われる展示ですが、今年度も子供から大人、外国の方々と非常に幅広い層の方々にPR活動、体験をして頂きました。特に今年度は外国の方が多く体験に参加され、言葉が通じない中でも身振り手振りで心臓マッサージを説明し、上手に達成する事ができた時の喜びは万国共通！本当に良い笑顔で喜ばれ、次のお友達を誘いに行って戻ってくるという救命の連鎖が起こっていました。そして後半には委員会メンバーとともにお友達への指導にも…。本来の目的の災害支援ナースのPRからは少し外れていますが、今回の活動で少しでも救命の和が広がったのではないかと実感しています。



令和7年度 役員紹介

本協会の事業推進のため、会員の皆様のご協力をお願いします。



会 長

原田 美佐 Harada Misa

山口県看護協会



第一副会長

安永 彰子 Yasunaga Akiko

岩国市医療センター医師会病院



第二副会長

河上屋 里美 Kawakamiya Satomi

萩市保健部健康増進課



第三副会長

吉岡 和代 Yoshioka Kazuyo

山口赤十字病院



専務理事

菊池 実代 Kikuchi Chikayo

山口県看護協会



常務理事(庶務)

田中 純子 Tanaka Jyunko

山口県看護協会



常務理事(会計)

服部 有希 Hattori Yuki

国立病院機構 山口宇部医療センター



保健師職能理事

林 直美 Hayashi Naomi

周南健康福祉センター



助産師職能理事

塩道 敦子 Shiomichi Atsuko

山口大学医学部附属病院



看護師Ⅰ職能理事

中村 麻衣 Nakamura Mai

萩市民病院



看護師Ⅱ職能理事

露繁 巧江 Tsuyushige Yoshie

萩慈生病院



全区理事

鈴川 実紀 Suzukawa Miki

安岡病院



岩国支部長

宮本 慶克 Miyamoto Yoshikatsu
国立病院機構 岩国医療センター



柳井支部長

松井 由美子 Matsui Yumiko
周防大島町立大島病院



周南支部長

伊藤 友里代 Itou Yuriyo
光市立大和総合病院



防府支部長

山本 知美 Yamamoto Tomomi
山口県立総合医療センター



山口支部長

小迫 幸恵 Kosako Yukie
山口県立大学看護栄養学部看護学科



宇部支部長

宇多村 順子 Utamura Jyunko
尾中病院



小野田支部長

井上 孝子 Inoue Takako
美祢市立美東病院



長門支部長

福田 真由美 Fukuda Mayumi
長門市健康増進課



萩支部長

松谷 真由美 Matsuya Mayumi
玉木病院



下関支部長

関野 尚子 Sekino Hisako
済生会下関総合病院



監事

田島 真由美 Tajima Mayumi
山口県立総合医療センター



監事

軍神 弘美 Gunshin Hiromi
安岡病院



監事

天河 浩二 Amakawa Kouji
天河浩二税理士事務所



岩国支部の活動紹介



まちの保健室

岩国祭り、岩国市地域包括ケア推進大会に参加し、まちの保健室を行いました。実施内容は、血管年齢測定、骨密度測定、血圧測定や健康相談、がん検診の啓発等です。多くの方に参加いただきました。地域の人々の健康への意識の高さに驚きました。



看護職交流会

令和6年9月7日(土)看護職交流会を行い、皆で苔玉作りをしました。苔玉を作りながら、ささやかな交流を行いました。「苔玉作りに精を出しながら、交流もできた」「癒された」と好評でした。



在宅療養支援のための看護職連携推進研修

令和6年11月21日(木)に在宅療養支援のための看護職連携推進研修を開催しました。令和6年度から3カ年計画で、「ときどき入院。ほぼ在宅、最後はどうする・・・？日々の体験を語り合おう」というテーマで看取りについて地域でできることを考え実践することを活動目標にしました。令和6年度は各々の立場で実施していること、困りごとなどを知り、その上で、在宅療養を行う上での課題を見出す研修会とし、55名の参加がありました。



3支部合同看護マネジメント研究会(周南・柳井・岩国)

令和7年2月1日に周南・柳井・岩国支部の3支部合同看護マネジメント研究会を開催しました。今回で5回目の研究会は、周南支部エリアで開催、「地域でつなごう看護の輪～看護力の向上を目指して～」というテーマのもと10演題の発表、各支部から計93名の参加がありました。病院や訪問看護ステーション、行政と様々なテーマの発表があり、地域がつながる研究会となりました。



柳井支部の活動紹介



3支部合同看護マネジメント研究会

令和7年2月1日(土)に周南・岩国・柳井支部の3支部合同看護マネジメント研究会をテーマ「地域でつなごう看護の輪～看護力の向上を目指して～」のもと周南支部担当で開催しました。柳井支部からは3題の発表がありました。テーマどおり、病院、行政・訪問看護ステーションまで幅広い分野の研究発表があり看護の輪が広がりました。



在宅療養支援のための看護職連携推進研修会

令和4年度より、訪問看護ステーション等見学実習を実施しています。在宅療養に関わる多職種の役割との連携について学び、顔の見える関係づくりの一助となりました。今後も看護職同士が繋がり連携することにより、地域全体の看護ケアの向上を目指し、活動していきたいと思います。

支部集会

令和7年7月5日(土)に役員・会員が参集して開催しました。原田会長にもお越しいただきました。委員の一年の活動の集大成となった支部集会でした。今後お互いに連携をとりながら地域に密着した活動を行っていききたいです。



まちの保健室

令和6年9月7日(土)平生まち・むら交流センター、令和7年3月12日(水)柳井市みどりが丘図書館、3月15日(土)周東総合病院、4月6日(日)たぶせ桜まつりの計4回まちの保健室活動を行いました。行政機関や病院と連携して地域住民の皆様にあい、健康への啓発を行いました。かんどちゃんも一緒に笑顔で楽しい保健室となりました。





山口支部の活動紹介



支部看護研修会

令和6年12月21日(土)山口健康づくりセンター第一研修室にて、パラマウント株式会社の恒川竜大先生をお迎えし「看護職員の腰痛予防対策」をテーマに研修会を実施しました。



まちの保健室

コロナ禍の時期に開催できなかったまちの保健室ですが、令和5年度から再開し、令和5年度は1回、令和6年度は3回(小郡健康まつりで1回、商業施設で2回)と、少しずつ活動を始めています。今は支部役員・委員のみで活動していますが、今後は支部会員の皆様のお力をお借りしながらさらに活動を拡げていきたいと計画中です。

山口支部集会・公益事業講習会

令和7年7月12日(土)ゆ〜あいプラザ山口社会福祉会館大ホールにて令和7年度山口県看護協会山口支部集会を開催いたしました。当日は支部役員・委員、代議員に加え会員の皆様もご参加くださいました。ありがとうございました。支部集会終了後は、山口県公認心理師協会、産業・組織領域理事の杉浦崇仁先生を講師に迎え「怒りを力に変える!」のテーマで公益事業講習会を開催いたしました。



下関支部の活動紹介



教育委員会

令和7年2月21日に「そこんとこ知りたかった!そもそも脱水って何?」をテーマに、山口県済生会豊浦病院の副看護部長 特定看護師のシャルマ直美先生にご講演をいただきました。脱水のメカニズムの詳細や、先生が使用されている観察シートによって、情報を確実にとり、アセスメントができることを学びました。脱水によって患者さんが重篤な状態に陥ることのないよう、学びを現場で活かしていきたいと思います。



職能委員会

令和7年3月21日に「身体拘束解除に向けた取り組み」をテーマに脳神経筋センターよしみず病院の認知症看護認定看護師 綿谷立子先生にご講演をいただきました。その後、各施設での身体拘束をしない看護についての取り組みを共有しました。先生の病院では、多職種と協力して認知症の方への対応を行い、身体拘束をしないケアに努めておられるということでした。参加者から、各施設の現状や困っていることについて活発な意見交換ができ、有意義な時間を過ごすことができたという意見がありました。



まちの保健室

令和7年5月は豊北町の元気ファミリーフェスタへの参加と、道の駅蛸街道西ノ市で看護の日・国際助産師の日記念事業を職能委員会と合同で開催しました。令和6年度は、ゆめシティやシーモール等で血管年齢や体脂肪測定、健康相談を延べ247人の方に行いました。今後も、地域の方の健康維持・増進に貢献できるよう、活動を続けてまいります。

支部Information

支部名	月日(曜日)	行 事 名 等	場 所	申込み先・問合せ先	参加条件
周 南	10月18日(土) 10:00~12:00	在宅療養支援のための看護職連携推進研修会 テーマ「在宅療養支援のためのネットワークづくり」 〜多職種がお互いの強み、弱みを理解して在宅療養を支えよう〜 多職種でのワークショップ	スターピアくだまつ 3階 会議室1・2	伊藤 友里代 (光市立大和総合病院) TEL:0820-48-2111	周南支部のみ/会員・非会員 参加職種: 病院看護師、 訪問看護師、介護支援相談 員、MSW 等
	12月 6日(土) 10:00~12:00	職能研修会 リフレッシュ研修 テーマ「香りとともに〜心と身体のセルフケア」 講師: 周南北部地域包括支援センター看護師 アロマセラピスト 堀家 幸美 先生	スターピアくだまつ 3階 会議室1・2	伊藤 友里代 (光市立大和総合病院) TEL:0820-48-2111	周南支部のみ 会員
防 府	12月 6日(土) 10:00~11:00	スキンテアの予防と管理(仮)	山口県立総合医療 センター 救急棟2階講義室	山本知美 山口県立総合医療センター TEL:0835-22-4411	他支部 会員 参加可能



SNSに潜む5つの危険

タイムリーな情報公開は
自分の居場所が特定される

一度投稿してあなたの手を
離れたらその投稿は
止まらない

写真の投稿は
周囲に写っている物にも注意

つぶやきは注目されている！
個人が特定される内容は
つぶやかないで

他人のSNSに対して
つぶやくときは
言葉を選ぼう



お願い！！

SNSが普及している世の中で、自分も他人も困らないために
注意しながらSNSを活用していきましょう！！

医療安全推進委員会

委員長：河村 敦子

「医療安全推進委員会」は、医療安全管理者の資質向上の支援、医療安全に関わる看護職のネットワーク活動及び相談体制の支援、医療安全に関する周知・啓発活動を活動目標とし、6名の委員で活動しています。

主な活動内容は、医療安全管理者のスキルアップ研修や、ネットワーク構築を目的とした情報交換会の企画・実施などです。昨年度のスキルアップ研修では「医療安全管理者に求められるメディエーションスキル」を開催し、ご好評いただきました。また今年度の情報交換会では、医療安全対策加算の届出を問わず対象者の幅を広げ、多くの医療安全管理者にご参加いただきました。

看護協会会報きらめきには、医療安全情報として「ダブルチェックの落とし穴」などトピックスとなる情報をわかりやすく掲載しています。また看護職の事故防止に役立てるために作成された「看護職あなたのためのリスクアセスメント」の普及活動にも取り組んでおり、山口県看護協会のホームページより閲覧できます。また小冊子の配布も行っております。ぜひご活用ください。

医療安全推進委員会は、医療安全に関わる看護職が相談・連携や研修できる場を提供し、医療の安全と質向上の取り組みを支援していききたいと思います。

【理事：吉岡 委員長：河村敦 副委員長：有村 委員：福田、久保、河村吏、長野】

広報委員会活動

委員長：郡島 知佳

活動目標

- 会報「きらめき」を発刊し、県内各支部や委員会、施設などの取り組みを情報発信し、魅力を伝えていく。また、会員が必要とする内容を検討し紙面の充実をはかる。
- 看護協会の認知度を高めるためホームページの充実と、協会員の増員につながる広報活動を推進する。
- 日本看護協会や、各施設の新たな取り組み等に対し、時宜を得た広報活動を行う。

活動内容

- 会報「きらめき」発行を年3回行う。
- ホームページの充実、ブログの更新、SNS活用のための協議
- 各施設の新たな取り組み等の情報収集と発信



会報きらめき投稿 随時募集してます！



投稿はこちらから

- 職場のPRできます！表紙に職場を紹介してみませんか？
- 頑張ってる活動を記事にしてみんなに知ってもらおうチャンス！
- どんなユニフォームでお仕事してますか？ぜひ、紹介してくださいね。
- ペット自慢をご紹介ください！（ペットなら何でもOK!）
- うま年生まれの方、大募集！
- かんごちゃんの活動記も見てくださいね。
- ホームページの広報委員のつぶやきもチェックしてくださいね。

錦帯橋と桜の花で
山口県を
アピールします。



山口県かんごちゃん



【理事：菊池 委員長：郡島 副委員長：新田 委員：吉村、岡崎、池田、宇野】

投稿×切
11月6日



山口県かんごちゃん

かんごちゃんからのお知らせ うま年生まれの方

大募集
2026

会報きらめきの2026年1月号でうま生まれの方を紹介予定です。
2026年うま年の思い出に応募してみませんか？

まってるよ！



【応募事項】

- ① 所属先
- ② 氏名・又はペンネーム
- ③ 今年の抱負
- ④ あなたが幸せを感じる時
- ⑤ 顔写真または 似顔絵かイラスト

【応募方法】

投稿フォームはこちらから



【送付先・問合せ先】

公益社団法人山口県看護協会
総務課：0835-24-5790

投稿された方には
かんごちゃんグッズ
プレゼント！！



様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

「人と人のつながりは一生の財産」

一般財団法人 防府消化器病センター

看護部長 中村 章子

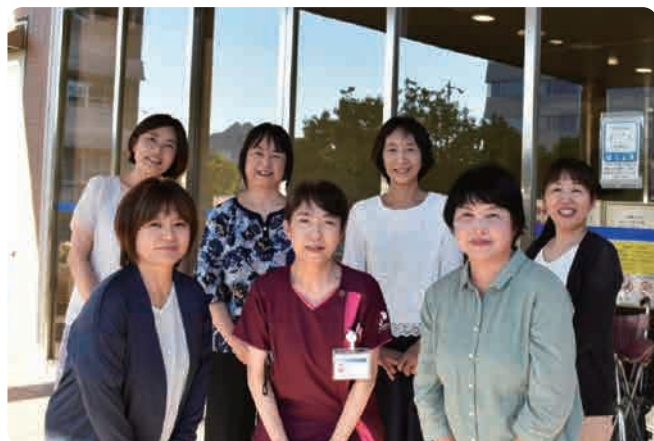
プロフィール

血液型：A型 出身地：岡山市

趣味：ライブ鑑賞（音楽、劇、スポーツ、バレエ等すべてのジャンル）

これからやってみたいこと：知床の流水ウォーク！

やってよかったこと：今年2月、生の歌舞伎の宙乗りを観て感動！



20~30年来の保健師仲間と（前列中央が中村看護部長）

これまでの流れ

看護学校卒業後、大学病院に入職して4年間勤務しました。結婚を機に山口県に転入し、保健師学校に進学して国家資格を取得しました。その後3人の子育てをしながら、1993年（平成5年）に病院保健師として防府消化器病センターに入職し、在宅療養部（2015年より地域医療連携・相談室）で勤務したのち、2017年（平成29年）に看護部長に就任しました。



保健師になったきっかけ

新卒で入職した病棟が血液・呼吸器内科病棟で、患者さんの死と向き合う場面に多々遭遇しました。当時（昭和時代）は抗がん剤治療の副作用、原疾患による疼痛に対する対処療法が未発展でしたので、患者さんが苦しむ姿を目の当たりにしました。看護を実践する中で家族の支えはとて大きいことを実感し、家族・地域看護を学びたいと考え、保健師の資格を取得しました。当時の当院の看護総師長が地域医療を目的とした病院保健師を募集しており、入職して「在宅療養部」という部署を立ち上げました。現在は、その在宅療養部は患者サポートセンターとなり、地域医療連携室、入院・在宅療養支援室、医療相談室に分かれ、より専門性をもって機能しています。

保健師として苦労したこと・楽しかったこと

【苦労したこと】

入職当初は、今でいう退院調整と地域連携、終末期がん患者さんへの訪問看護を主としていました。一人の部署だったことと介護

保険制度が創設されていない時代であり、在宅サービスも少なく、まだ地域で生活するという意識が低い時代だったため院内・院外の調整が大変でした。

【楽しかったこと】

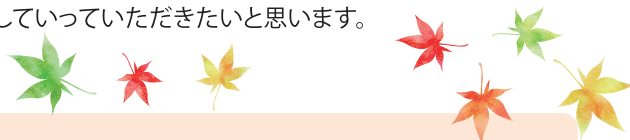
入職当初は、地域に市町村・県、企業の保健師が多くいて、保健師同士のつながりが密でした。サービスの調整や相談で直接話をしたり、保健師の集まりが年1、2回あり、皆で様々な機関に研修に行っていたことが楽しい思い出です。

保健師として大切にしていること

一言でいうと「相手の立場になって考え、相手に対して思いやりを持つこと」です。これは、患者さんご家族に対してはもちろんのこと、一緒に働くスタッフ、他部署の職員、院外の関係者に対しても大切にしていることです。人とのつながりがあってこそ、助けてくださる方もいらっしゃいますし、自分が実践したい看護も他者と協働してこそ可能になると思っています。これは、看護部長という職位に就いても変わらないことです。

看護職へのメッセージ

現在、看護を取り巻く状況はとて厳しいです。看護は一人では実践できません。私が今まで様々な立場で看護職を続けてこれたのは、周囲の皆さんに支えていただいたおかげです。人と人のつながりを大切に、様々な職種の方と協働して自身が目指す看護を実践していただきたいと思います。



インタビューを終えて

- ・中村看護部長は、長年病院保健師として患者さんの地域生活の支援と地域連携の基盤をつくられました。現在は看護部長としてご活躍をされる中で、感じられたことを実行していくバイタリティと周囲の方を大切にされていることがとても伝わってきました。
- ・地域での資源や連携体制が整っていなかった時代に行政保健師とも自分自身で関係を築いていくフットワークやコミュニケーション力がとても魅力的でした。
- ・さらに、日々お忙しい中、時間をつくって、生で様々なジャンルのライブを観に行かれたり、趣味でピアノを弾かれたり、大学院への挑戦などもされています。私たちもぜひしたい！ことを見つけ、リフレッシュしながら、日々の業務も一生懸命取り組みたいです。

県職能委員（藤原）、支部職能委員（坂本）

令和7年度 看護職員再就業支援相談会 (医療・福祉の合同面接会)のご案内

山口県ナースセンターでは、ハローワークと共催で、看護職員再就業支援相談会／医療・福祉の合同就職面接会を下記の8ヶ所で開催いたします。

「医療・福祉の合同面接会」会場には、「ナースセンター相談コーナー」を設置し、看護職のみなさんの再就業に関する不安や悩み等を経験豊富な就業コーディネーター等がお話をうかがい、その人その人に合ったサポートを行います。また、今年度、新たな取り組みとして、看護技術に不安を抱えている看護職の方のために看護技術演習を実施いたします。この機会に相談会に参加してみませんか。お待ちしております。ぜひ、お立ち寄りください。

合同開催	ハローワーク 下 関	ハローワーク 山 口	ハローワーク 宇 部	ハローワーク 徳 山	ハローワーク 岩 国	ハローワーク 萩・長門分室	ハローワーク 萩
日 時	11月13日(木) 14:00~16:00	11月 7日(金) 14:00~16:00	11月12日(水) 13:00~15:00 11月13日(木) 13:30~15:30	11月14日(金) 11月21日(金) 14:00~15:30	11月10日(月) 13:30~15:30	11月10日(月) 13:30~15:30	11月12日(水) 13:30~15:30
場 所	山口県国際総合 センター (海峡メッセ下関)	パルトピア やまぐち (防長青年館)	12日 サンワーク美術 13日 ときわ湖水 ホール	ハローワーク 徳山	シンフォニア 岩国	長門市市民活動 支援センター	ハローワーク 萩
看護技術 演 習	有	有	12日 無 13日 有	有	有	無	無

※詳細につきましては、ホームページにて掲載いたしますので、ご確認ください。

看護師等の離職時の届出制度をご存じですか？

離職された(される)場合は、ナースセンターに届出をお願いします。

● 看護師等の離職時の届出制度って？

2015年10月に「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の改正法が施行され、看護職の方が離職時などに住所、氏名、免許番号などの事項を都道府県ナースセンターへ届け出ることが努力義務化されました。

● どのような場合に届けるの？

- ・病院等を退職した場合(次の就業が決まっている場合も、届け出をお願いします。)
- ・保健師・助産師・看護師・准看護師の資格を持ちながら、その仕事をしていない場合

● どうやって届けるの？

- ・離職者本人が、スマートフォンやパソコンから届出サイト「とどけるん」へアクセスし登録できます。(本人届出)
- ・ナースセンターへ届出票を提出(紙面)していただければ、ナースセンターが代行入力します。
- ・離職時に、離職する施設が、本人に代行して届出を行います。(代行届出)

● 届けたらどうなるの？

- ・届け出後、ナースセンターからご連絡させていただき、無料職業紹介(無料職業紹介サイト「eナースセンター」)のご利用をはじめ、情報の提供等ご案内、ご相談をさせていただきます。



2025.4.6

柳井支部

かんごちゃん活動記

Kangochan Activity Diary

たぶせ桜まつり ～まちの保健室～

肌年齢測定、骨密度測定に117人の方がお越しくださいました。測定後、生活習慣について、がん検診についてお話をさせていただきました。

お子さんたちには、ナース服や白衣を着て、看護師や医師になりきってもらいました。聴診器で自分の心臓の音を聞いてみるお子さんもおられました。看護や医療にすこしでも興味をもってもらえたらうれしいです。



みんな肌年齢の結果に興味しんしん!!



未来の看護師さん、かわいいね!



かんごちゃんもがんばってます!



どんな結果がでるかな? ドキドキ!!

2025.5.11

山口県看護協会

「看護の日」イベント パブリックビューイング

山口県立総合医療センターと連携して開催した「すまいるフェスタ」の中で日本看護協会主催の「看護の日」のイベントのパブリックビューイングに未来の看護師さんたちが参加しました。



みんな、来てくれてありがとう！

素敵な看護師さんになってくれるとうれしいなあ～！



ちよるる、ぶっちゃん
仲良くしてくれて
ありがとう！
また会おうね～！



たくさんの方にお越しいただき、大盛況でした！！

令和7年7月5日(土) 山口県看護研修会館において、助産師職能集会および助産師・保健師合同研修会が開催されました。

助産師職能集会では、助産師職能委員長より、令和7年度日本看護協会通常総会と全国職能別交流集会報告及び、令和6年度活動報告・令和7年度事業計画についての報告が行われました。

助産師・保健師合同研修会では、はじめに『母親側の視点から虐待について考える ～ハイリスク妊産婦ケアを通して～』について山口大学大学院 医学系研究科精神科神経科 助教 野田稔子氏にご講演頂きました。

講演により、「妊産婦が発するSOSに気付き、早期から関わることで、多職種で切れ目のないサポートが続けられるよう連携することの大切さを学ぶことができた。」「精神症状を呈している妊産婦さんに早めの段階で気づき、そして対応がとれることが必要だと痛感した。」「被虐待児の約70%は親になっても虐待をしていないので、支援の関わり方次第でその70%に近づけられるということが印象に残った。」など、虐待の背景にある母親の精神状態について学び、ハイリスク妊産婦へのケアに多くの示唆をいただきました。

講演後は、『気になる妊産婦さんへの支援 ～切れ目のない支援を図るための連携について考えよう～』というテーマで、交流会が行われました。防府市こども家庭センター保健師 藤原聖子氏による活動紹介の後、圏域ごとのグループに分かれグループワークを実施しました。

グループワーク後の感想としては、「妊産婦のサポートの視点や方法について、多職種で情報共有ができてよかった。」「地域での情報交換ができてよかった。支援の幅が広がっていくと感じた。」など、今後の支援に活かすことができるような有意義な時間となりました。今後もこのような交流が継続できるように準備して参ります。

助産師の実践能力向上を目的とした研修では、新人対象に6回、中堅対象に4回を開催予定です。8月に新人助産師研修開講式を行いました。今年度の新人助産師は19名です。この研修会が、自信をもって専門性を発揮する一助になれば幸いです。

引き続き、助産師の活躍推進にむけて、PR活動も行っていきます。



第1回 新人助産師研修



2026年度入会ご案内

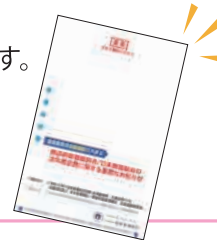
yamaguchi nursing association



継続入会の方



「次年度会費に関する重要なお知らせ」の圧着ハガキが11月下旬から順次発送予定です。
お手元に届きましたら、中身の確認をお願いします。



STEP 1 会員情報変更

キャリアナースを
ご利用ください



右のQRコードから

用紙での変更は「会員情報変更届」を
ご利用ください

会員情報変更なしの場合は
手続き不要です

STEP 2 会費お支払い

口座振替

初回の口座振替
2026年2月27日

コンビニ・銀行振込

圧着ハガキに振込票が印刷されていますので、
ハガキを持参し、納入してください

施設取りまとめ

3月31日までに施設専用口座へ
お振込みください

ご注意ください!

2025年度会員の方は、自動継続されます。他県への就職が決まり移動先の看護協会への入会予定の方、産休・育休予定の方は、会費保留届を、継続されない方は退会届を12月31日までに提出ください。

新規・再入会希望の方



入会方法は2種類あります。WEB入会は手続きが簡単でおすすめです。



1 WEB入会

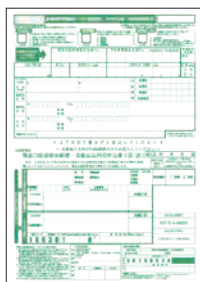
WEB入会は右のQRコードから手続きください

2 入会申込書郵送

用紙でお申し込みの場合は「入会申込書／会員情報変更届」(緑色)をご利用ください
用紙が必要な方は、下記の問合せ先までご連絡ください

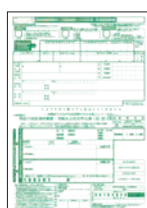
STEP 01 記入

必要事項を記入



STEP 02 送付

記入後、オレンジ色の封筒に入れ、
切手を貼ってポストへ

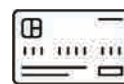


STEP 03 会費・入会金納入

入会申込書送付後、会員情報が作
成されるまで1~2ヶ月かかります
のでご了承ください。

入会金は会員登録後に納入お願
いします。

会員証は4月以降
順次発送です。



問合せ先

公益社団法人山口県看護協会 総務課
TEL: 0835-24-5790



山口県かんごちゃん

